

荒木浄水場中央監視制御装置更新工事

事業者評価基準

令和4年8月

(令和4年9月15日訂正)

福岡県南広域水道企業団

1 評価基準

本工事は、技術提案書による技術評価点と見積書による価格評価点の合計を総合評価点とし、総合評価点が最も高い者を優先交渉権者とする。

ただし、要求水準を満足しないと判断された場合は、その参加事業者は失格とする。

2 評価の配点

技術評価と価格評価の配点は、以下のとおりとする。

評価点	配点
技術評価点	80 点
価格評価点	20 点
合計	100 点

各評価点は、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点第 1 位まで算出する。

3 技術評価点

技術評価点は、〔別表 1〕技術提案書の提案項目及び評価項目に対して、企業団で審査した評価点を合計 80 点未満に換算した点数を技術評価点とする。

$$\text{技術評価点} = 80 \text{ 点} \times \text{別表1 の評価点数} / \text{別表1 の評価点数の満点}$$

4 価格評価点

価格評価点は、提案中の最低価格を最高得点とする。

$$\text{価格評価点} = \text{提案中の最低価格} / \text{提案価格} \times 20 \text{ 点}$$

※ただし、3者以上で価格評価を行う場合、1者だけ特別の高・低価格（直近上下位の価格との差が 30%以上ある場合）となるものは異常価格とし、価格評価点を最低点とする。

5 優先交渉権者の決定

当企業団は、参加事業者のうち総合評価点が最も高い者を優先交渉権者として決定する。なお、総合評価点が最も高い提案が複数ある場合は、技術評価点が高い者を優先交渉権者とし、さらに同点の場合は、くじ引きにより優先交渉権者を決定する。

〔別表1〕技術提案書の提案項目及び評価項目

項	提案項目	番号	具体的に提案及び提出を求める内容について	評価項目	配点	合計
1 (参)	同種工事の施工実績	1-1	国、地方公共団体、公共法人で浄水能力が10万m ³ ／日以上浄水場に関する元請での新設または更新工事の施工実績（発注者名・工事名・契約期間・契約金額・施設概要・概略規模等）	提出された実績調書から、中央監視制御装置の工事実績について評価する。（最大3件まで評価する）	15	15
2 (技)	施工計画に関する企画・提案	2-1	工事の全体工程表	全体工程の評価	5	15
		2-2	配置に関する計画（切替期間を含む）	機器の配置計画の評価	10	
3 (参)	施工体制について	3-1	配置予定技術者の能力について（法定資格・施工実績）	主任（監理）技術者及び現場代理人の配置計画、法定資格、同種工事の施工実績について評価する。（最大2件まで評価する）	10	10
4 (技)	システム構築に関する企画・提案（構築に関するコンセプト等）	4-1	システム・製品の耐久性についての考え方	システム及び製品の耐用年数及び保守対応年数についての保証を評価する。	15	105
		4-2	システムの信頼性・安全性についての工夫	重要部分の冗長化・2重化について評価する。	15	
		4-3	運転業務支援機能	経験年数の差による運転管理技術のバラツキを防ぐ対策として、運転業務の省力化や技術継承の補助となるような機能の提案について評価する。	30	
		4-4	更新方法	中央監視装置のシステム構成図、システム系統図など既設に対して、どのように更新するか評価する。	10	
		4-5	システムの拡張性及び柔軟性	システムの改変が必要になった場合に対する、改造の手間や経済性について評価する。	20	
		4-6	各機器の仕様及び容量設定に関する提案	各機器において処理点数など必要十分な容量及びモニターのサイズ・LCD監視装置の仕様などについて評価する。	10	
		4-7	設計業務の進め方に関する提案	設計業務を円滑に進める為の提案について評価する。	5	
5 (技)	切替工事に関する企画・提案	5-1	具体的な切替方法の提案	既設システム・運用を把握し、浄水場運転に対して影響を最小限に抑える計画か評価する。	20	45
		5-2	切替工事期間中の体制	体制表と体制構築の考え方を評価する。	10	
		5-3	切替工程表	運用を把握し最適な期間且つ余裕のある工程を考慮しているか評価する。	5	
		5-4	切替工事（切替の準備工事も含む）期間中の危機管理対策	切替工事の安全確保・危機管理対策について具体的に示されているか評価する。	10	

項	提案項目	番号	具体的に提案及び提出を求める内容について	評価項目	配点	合計
6 (技)	ライフサイクルコスト低減に関する企画・提案	6-1	コスト低減に関する工夫	<p>汎用品を最大限活用した構成により、部品交換時のコスト縮減が図られているか、長寿命化対策等の工夫を実施しているか確認・評価する。</p> <p>・稼働後20年間で想定される交換部品の種類、交換周期、金額（交換作業費は含まない。）を一覧で明記すること。</p> <p>・稼働後、仮に構成団体1団体の配水池水位が変更となった場合におけるシステム改造費を明記（改造費が不要の場合はその旨を記載）すること。</p>	30	30
7 (技)	アフターサービス等の体制について	7-1	サービス体制・技術的な支援体制	緊急時の技術員派遣拠点の所在地及び技術員の派遣の可否について評価する。	10	30
				24時間対応窓口の有無	10	
		7-2	操作方法研修・マニュアル作成についての考え方	設置後、操作方法や維持管理の研修及びマニュアル作成に関する計画が考えられているか評価する。	10	

※（参）参加表明時における提出書類、（技）技術提案書提出時における提出書類

※ 9月15日訂正箇所は朱記で示す